



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 SECカーボン株式会社
コード番号 5304 URL <http://sec-carbon.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大谷 民明
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森下 宏也

TEL 06-6491-8600

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	4,767	8.5	197	588.1	305	363.6	204	413.1
27年3月期第1四半期	4,392	△8.4	28	△88.2	65	△84.8	39	△85.6

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 393百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △7百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	4.97	—
27年3月期第1四半期	0.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	42,206	34,977	82.9
27年3月期	42,675	34,789	81.5

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 34,972百万円 27年3月期 34,784百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

28年3月期の配当につきましては、未定とさせていただきます。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,360	8.0	300	122.3	370	9.0	240	2.7	5.85
通期	24,700	4.0	1,000	88.9	1,100	17.7	680	21.4	16.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	41,388,682 株	27年3月期	41,388,682 株
28年3月期1Q	333,472 株	27年3月期	333,103 株
28年3月期1Q	41,055,434 株	27年3月期1Q	41,061,714 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、中国を中心とした新興国では成長の鈍化が見られましたが、欧州や米国では景気の回復が続いており、全体としては緩やかな回復基調となりました。

わが国の経済でも、企業収益の改善、好調な株式市場、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）では、当期を初年度とする第6次中期経営計画「Jump Up 2017『未来への飛躍』」をもとに、コスト削減と製品の拡販に努めてまいりました。

当第1四半期連結累計期間の業績は、特に輸出において厳しい価格競争がありました。人造黒鉛電極の販売数量が増加し、また円安による売上高嵩上げの影響もあり、売上高は47億6千7百万円（前年同四半期比8.5%増）の増収となりました。損益面に関しましても、特に円安によって輸出の採算性が改善したことにより、営業利益は1億9千7百万円（前年同四半期比588.1%増）、経常利益は3億5百万円（前年同四半期比363.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億4百万円（前年同四半期比413.1%増）の大幅な増益となりました。

なお、製品別の売上状況については、次の通りであります。

- ・アルミニウム製錬用カソードブロックは、厳しい価格競争がありました。円安による売上高嵩上げの影響等により、売上高は14億6千8百万円となり、前年同四半期に比べ7.3%の増収となりました。
- ・人造黒鉛電極は、輸出において販売数量が増加し、また円安による売上高嵩上げの影響等により、売上高は20億6千3百万円となり、前年同四半期に比べ15.5%の増収となりました。
- ・特殊炭素製品は、非鉄金属関連の販売数量の増加により、売上高は6億6千3百万円となり、前年同四半期に比べ16.2%の増収となりました。
- ・ファインパウダー及びその他炭素製品は、リチウムイオン二次電池関係の販売数量の減少により、売上高は5億7千2百万円となり、前年同四半期に比べ14.2%の減収となりました。

なお、上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末と比較して4億6千8百万円減少して、422億6百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加3億1千8百万円、商品及び製品の増加6億4千6百万円および所有株式時価の上昇による投資有価証券の増加2億8千1百万円であり、主な減少は、受取手形及び売掛金の減少16億2千9百万円です。

負債は、前連結会計年度末と比較して6億5千6百万円減少して、72億2千8百万円となりました。主な増加は、買掛金の増加5億8千9百万円であり、主な減少は、短期借入金の減少7億1千4百万円、未払法人税等の減少1億9千3百万円および未払消費税等の減少等による流動負債その他の減少3億3千4百万円です。

非支配株主持分を含めた純資産は、前連結会計年度末と比較して1億8千8百万円増加して、349億7千7百万円となりました。主な増加は、その他有価証券評価差額金の増加1億8千5百万円です。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の81.5%から82.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月14日発表の連結業績予想については、見直しは行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

[税金費用の計算]

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

[会計方針の変更]

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,496	3,814
受取手形及び売掛金	7,637	6,008
商品及び製品	1,453	2,100
仕掛品	7,939	8,157
原材料及び貯蔵品	1,062	1,248
その他	163	168
貸倒引当金	△16	△13
流動資産合計	21,737	21,484
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,381	5,358
機械装置及び運搬具（純額）	5,889	5,898
土地	1,273	1,273
建設仮勘定	551	53
その他（純額）	122	148
有形固定資産合計	13,219	12,733
無形固定資産	74	68
投資その他の資産		
投資有価証券	7,525	7,806
その他	127	121
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	7,644	7,919
固定資産合計	20,937	20,721
資産合計	42,675	42,206

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,031	2,621
短期借入金	1,518	804
未払法人税等	295	101
賞与引当金	187	95
その他	1,210	875
流動負債合計	5,243	4,499
固定負債		
長期借入金	44	44
繰延税金負債	1,111	1,202
環境対策引当金	359	359
退職給付に係る負債	1,063	1,036
その他	64	86
固定負債合計	2,642	2,729
負債合計	7,885	7,228
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,913	5,913
資本剰余金	5,247	5,247
利益剰余金	20,364	20,363
自己株式	△169	△169
株主資本合計	31,355	31,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,493	3,679
退職給付に係る調整累計額	△64	△61
その他の包括利益累計額合計	3,428	3,617
非支配株主持分	5	5
純資産合計	34,789	34,977
負債純資産合計	42,675	42,206

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	4,392	4,767
売上原価	3,784	3,939
売上総利益	608	827
販売費及び一般管理費	579	630
営業利益	28	197
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	54	63
不動産賃貸料	21	19
為替差益	-	42
雑収入	8	17
営業外収益合計	83	143
営業外費用		
支払利息	4	2
不動産賃貸原価	5	2
為替差損	32	-
減価償却費	1	28
雑支出	2	2
営業外費用合計	46	35
経常利益	65	305
特別損失		
固定資産除却損	10	6
特別損失合計	10	6
税金等調整前四半期純利益	55	299
法人税等	15	94
四半期純利益	39	204
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	39	204

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	39	204
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	185
退職給付に係る調整額	2	3
その他の包括利益合計	△47	189
四半期包括利益	△7	393
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8	393
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

[セグメント情報]

当社及び連結子会社は、炭素製品の製造・販売を主な事業とする単一セグメントであるため、記載を省略しております。